令和８年度 北海道清水町での
森林整備体験学習 報告書

令和８年７月18日(土)～7月20日(祝・月)



北区 環境部 環境政策課

ゼロカーボンシティ
北区 2050

目　次

１　北海道清水町での森林整備体験学習について・・・・・・・・・・・・・P. １

２　参加者について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ２

３　事前説明会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ２

４　行程表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ３

５　体験学習の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ４

６　報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ９

７　参加者報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 10

※　本報告書に掲載している写真は、北区が記録のために撮影した写真及び清水町から提供された写真を使用しています。なおプライバシーの観点から、写真の一部を見えないよう加工しているものがあります。

１　北海道清水町での森林整備体験学習について

北区は、令和５年 10 月６日、渋沢栄一ゆかりの地である、北海道清水町と相互に連携・協力を図り、地域社会の持続的な発展に寄与することを目的に「渋沢栄一翁でつながる東京都北区と北海道清水町との次世代を築く連携及び協力に関する協定書」を締結しました。

これを契機に、清水町の森林を生かした取組みを具体的に進めていくため、令和６年４月 10 日、「北区と清水町との森林整備の実施に関する協定書」を締結するとともに、北区環境基本計画 2023 の重点施策として掲げている「自治体連携による森林整備の取り組み」を推進するため、森林整備及び森林資源を活用した連携事業を実施することとしました。

今年度の体験学習は、北区内在住・在学の小学５・６年生 22 名が参加し、令和８年７月 18 日（土）から７月 20 日（祝・月）の３日間、北区参加児童は植樹体験及び森林学習を通して地球温暖化対策としての森林の重要性を学び、またホームステイにより地元の子ども達との交流を行いました。

体験学習後の令和８年９月６日（日）に北区内で北区参加児童による報告会を行い、体験学習での思い出や環境問題に対して学んだこと、さらに今後の生活で活かしたいことなどについてグループで発表しました。

City of Kita

北海道
十勝清水町

２　参加者について

◆　北区内在住・在学の小学５・６年生 22 名が参加

〈内訳〉

小学５年生　１３名

小学６年生　　９名

３　事前説明会

◆　事前説明会

日時　　令和８年6月 21 日（日）10 時から 11 時

場所　　北とぴあ　７階　第二研修室

内容　　行程内容等の説明

～事前説明会の様子～



４　行程表

令和８年度　北海道清水町での森林整備体験学習　行程表

日付	時間	行程内容
【1日目】 7月18日 （土）	12:00	参加者集合（羽田空港第一ターミナル）
	13:50	羽田空港発
	15:25	とかち帯広空港着
	17:00	【座学】森林学習(1時間程度)
	18:10	【宿泊】農業研修会館
	18:30	夕食
	19:30	入浴
	21:00～	就寝
【2日目】 7月19日 （日）	7:30	起床
	7:50	朝食
	9:00	【体験】丸太切り体験、名札・コースターづくり、モルック体験
	11:00	昼食（展望レストランとかち亭）
	12:30	【観光】十勝開墾合資会社
	13:20	【観光】大勝神社
	14:00	【見学】清水消防署
	16:00	夕食（BBQ）
	17:30	植樹（規模を縮小して実施）
	18:30	ワークシートの作成（報告会用）
	20:00	【見学】花火大会（御影地区）
	20:20	【宿泊】農業研修会館
	20:30	入浴
	21:30～	就寝
【3日目】 7月20日 （祝・月）	6:50	起床
	7:10	朝食
	9:10	とかち帯広空港着
	10:05	とかち帯広空港発
	11:45	羽田空港着
	12:00	解散（羽田空港第一ターミナル）

※2 日目は荒天のため、一部、雨天プログラムへ変更して実施

５　体験学習の概要

◆　１日目　令和８年７月18日（土）

12:00　羽田空港集合
13:50　とかち帯広空港へ向け羽田空港を出発
15:25　とかち帯広空港に到着
17:00　森林学習の講演
林業従事者の方を講師に森林学習についての講演を聞きました。参加者は森林の持つ機能や木育活動についてなどの話を熱心に聞き入り、質疑応答では積極的に講師へ質問をしていました。




18:10　農業研修会館（宿泊場所）に到着
18:30　夕食
みんなで美味しくカレーを食べました。




19:30　入浴
21:00　就寝

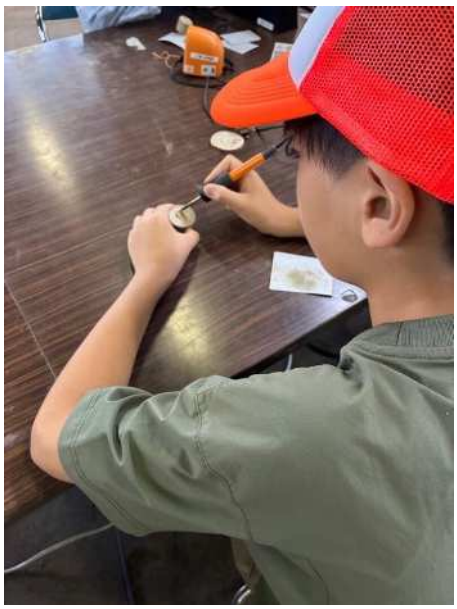
◆　２日目　令和８年７月19日（日）

7:30　起床
7:50　朝食
9:00　雨天のため、プログラムを変更し、丸太切り体験、名札・コースターづくり、モルック体験を行いました。

～丸太切り体験～



～名札・コースターづくり～



～モルック体験～



11:00　展望レストランとかち亭で昼食





12:30　清水町内を観光。

渋沢栄一にゆかりのある地を見学しました。

～十勝開墾合資会社を見学～



～大勝神社を見学～



14:00　乗馬体験に変わりに、清水消防署の見学を行いました。





16:00　夕食（BBQ）





17:30　植樹体験

雨が弱まったタイミングで規模を縮小して植樹を行いました。





- 北区参加者の声（一部紹介）

「植樹祭が中止と聞いてがっかりしていたけど、植樹ができてよかった！」

「自分たちが植えた木が成長するのが楽しみ！」

20:00　花火大会

当初、予定にはなかったですが、清水町役場の皆様の協力のもと、花火大会に参加することができ、良い思い出ができました。




20:30　入浴

21:30　就寝

◆　3日目　令和８年７月20日（祝・月）

6:50　起床
7:10　朝食
8:00　農業研修会館を出発
　　清水町職員とお別れ









9:10　とかち帯広空港に到着
10:05　羽田空港へ向けてとかち帯広空港を出発
11:45　羽田空港に到着。解散。

６　報告会

◆　報告会

日時　　令和８年９月６日（日）11 時 30 分から 12 時 30 分
場所　　北とぴあ　第二研修室
内容　　体験学習について報告（1 グループ３分程度）

群馬県中之条町での森林整備体験学習参加者と一緒に、体験学習の思い出や環境問題に対して学んだことなどをグループで発表しました。

報告会は同日、同会場で実施した「きた eco 道場（第４回）」の講師を務めた東京家政大学教授の宮本康司先生が、参加者の発表を聞きました。

先生からは、「今回の体験では、ネットでは得られない、実際に土や木に触れたからこそ分かる感覚や知識を学んでくれました。また、木を育て、ものを作る人々の存在を知ることで、人との関わりや協力することの大切さを知るきっかけになったと思います。今回の体験で得た学びを、遠くの地域で行われている無関係なこととせず、今後の力として活かしてほしいです。」とコメントがありました。

～報告会の様子～









7　参加者報告書

◆　参加者氏名の五十音順で報告書を掲載しています。

※　原則、原文・自筆のまま掲載していますが、薄く見えづらい文字は、上からなぞる修正等を行っています。

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 秋山武虎

清水町で学んだこと

今回の森林整備体験学習に参加して、森林の大切さがよく分かりました。

森林は地球環境保全、水源涵養、土砂災害防止・土壌保全など色々な働きがあります。ですが今回植樹のそんざいを知り人間が手をくわえなければならないくらい森林が足りないことを知りました。

だから今回ぼくが植えた木はしょうらいかつやくすると考えたらみんなで植えた木が成長するのが楽しみになりました。

帰ってきてから、ふだんのぼくの生活でできる温暖化対策を調べてみました。僕たちにできることは省エネの徹底、食品ロスを減らす、環境に配慮した製品を選ぶなどたくさん方法がありました。

これからは日本の未来を明るくしていくために自分たちができることをやりたいと思いました。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 家田 幸奈

私がこの体験学習で一番楽しかったことは、友達と一緒に植樹体験をしたことです。群馬県で植樹したときは地面が山みたいにぼこぼこしていたけど、北海道でやったときは、地面が平らな感じで、植えやすかったです。バーベキューも色々なお肉を食べておいしかったです。夜に花火を見に行ったときは、すごい近くで見たのでいつも見るときよりはくりまくがすごくてびっくりしました。飛行機も初めて乗っただのでとてもきんちょうしたけれど友達と一緒に話していくうちにきんちょうがやわらぎ仲良くなって楽しくすごすことができました。やでもチャレンソーで木をむることが初めてのことで、少し怖かったけれど役場の人と一緒にやることが出来、とてもうれしかったです。私は木にふれる事に好きですが、身近にない森林の大切さや整備することの大切さについて知ることができました。私たちが使っている木の製品はたくさんの人の時間と気持ちがこめられているので大切にしたいと思いました。

20 × 20

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 北村 杏奈

わたしは、北区森林整備体験学習に初めて参加しました。私は、飛行機も北海道も初めての体験でした。初めての飛行機に乗ってわくわくドキドキでいっぱいでした。北海道は、高い建て物が少なくて、田んぼや木がたくさんでおいしい空気がすえました。それに、学校で習った二十までも見ることとができました。北海道に行ってふけなおさんに森林の学習を教えてもらって感じたことは、森にはまだ知らないいいことがたくさんあったり、きょうみをもったり、木で色々作れそうなことが学べました。古い木を切って生活に使える物や木工ワークショップに使える上にしたり、プラスチックで使ってる物を木に変たりして少しでもできることからコツコツ環境問題に取り組んで行きたいです。

ていい出した作文で北海道はでっかいどうと書いたとうり「北海道はでっかいどう」と大きな声でさけぶことができました。

しょくじした木を大きくな。たら見に行きたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　小林悠吾

ぼくが北海道清水町での体験学習で楽しかったことは、清水町の子どもたちとの交流です。優しい子や面白い子がたくさんいてすぐに仲良くなることができました。

二つ目は植林です。雨のえいきょうで植えられる本数はとても少なかったけれど初めての体験でとても楽しかったです。

三つ目は牛を育てるしせつの見学です。大きなきかいをつかってわらを集めたり、他のきかいをつかい、わらをかわかしていることなどをききました。そのことをきいて、ぼくは少ない人数で明くの牛を育てることはとても大変なことだと思いました。

四つ目は木工体験です。チェンソーを使って木をきったり、名札を作ったり、木を使ったゲームをしたりして楽しかったです。

森林の事前学習では伐採する作業着の役割や二酸化炭素を吸収することを学びました。

清水町は自然が豊かでとても楽しかったです。もしもまた機会があれば行きたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　駒田竣祐

ぼくが清水町で学んだことは、二つあります。

一つ目は、木を切ることです。木を切るのには、チェンソーなどの道具を使うそうです。

二つ目は、伐採するときの服装についてです。森でも目立ちやすい長そで長ズボンになっています。この服の中には、チェンソーがあたっても止まるようにせんいがメッていました。

清水町で楽しかったことは、二つあります。

一つ目は、現地の子どもたちといろいろなこと話せたことです。二日目からでしたがすぐに仲良くすることができてよかったです。

二つ目は、バーベキューです。現地の子どもたちといっしょにやりましたが楽しかったです。清水町では、いろいろな体験をさせてくれました。これらの体験を生かして未来につなげていきたいです。

20 × 20

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　保竹 章太郎

今回の森林整備体験学習でおどろいたことは、木をばっさいするまでに四十年かかるということです。そのことを知って身近な木のものでも四十年がつまっているのかと思うと大切にしないと思いました。なので端材ですらもったいないと思う気持ちが分かったように思えました。

また実際に植えてみたときなど友達がようしゃなくさこんでおきこんだりしたりいろいろな楽しいことをかぶせたりしたりいろいろな楽しいことをやってみることがあったけどかんさつの役にたっている実感がわきました。

また座学では一部を残して木をきる「保持林業」という方法を聞いて万が一に備えるのは、むずかしいけど大切だなと思いました。

この体験学習を通じて学んだことを身近なことから始めたり、小さなものでもいろいろなことに生かして今後もこの活動を生かして生活をしていきたいと思いました。

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　杉本　英太郎

清水町での植樹体験は、ぼくが一番楽しみにしていた体験学習でした。小雨の中、実しできると聞き「やったー」と思いました。

座学では北海道で生えている木などについて学び、ぼくはヤマモミジやエゾヤマザクラなどの街を色あざやかにしてくれるような木を植樹したいと思っていました。しかし、実際に植樹するのはトド松と聞いてとても意外でした。なぜなら、松は東京でもどこでも生えているイメージがあったからです。しかし、トド松について調べてみると、トド松は日本では主に北海道でのみ育林されていて、育つとニナメートルにもなるモミの木のような松であると知り、ぼくが想像していた松てはずい分ちがっていることが分かりました。

そして、このトド松は建築材以外にもパルプ材として多く使われているそうです。

ぼく達が植樹したトド松が将来大きく育って、CO2を削減したり、誰かの暮らしに役立つ日が来ることをとても楽しみにしています。

20 × 20

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 杉本一秋

私が北海道に行って楽しかったことは、3つあります。

一つ目はバーベキューです。同じグループの人と楽しく食べられたからです。

二つ目は木工です。ナーンソーを使って丸太を切ったりヤスリをしたりして遊んだりして楽しかったからです。

三つ目は植樹です。初めて植樹をできて楽しかったからです。

北海道の体験学習をしてわかったことや学んだことは、まだ知らないことがわかったり、学べたりすることができる場所だということと森はいろんな人が時間をかけてつくりあげてきたものということです。

地球温暖化を防ぐために、ゴミをあまり出さずに生活したり植物を育てたりすると地球温暖化を防ぐために、やってみようと思いました。

乗馬ができなくなってしまいできなかったのでいつかやりたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　高橋奏大

ぼくがこの体験学習で楽しかったことや学んだことを発表します。

まず、楽しかったことは、植樹体験をすることです。予定よりも少ない50本の木を植えることとなりましたが、もっと植えたいと思うほどあっという間に終わり、貴重な経験ができてよかったです。また、急きょ花火を見にいくことになりましたが、打ち上げを間近でみれて思い出になりました。

次に、環境問題のことです。清水町の方や子どもたちに気温について聞いてみると、年々気温が高くなってきていると言っていました。なので、地球温暖化は進んでいると思い、実際に北海道も東京と同じくらいの温度でした。なので節電しようと思いました。

最後に感想です。この3日間大体雨で、予定だった植樹やキもち花火、乗馬体験などができなくなってしまったけど、もし来年もこの体験学習に参加するなら、今年よりもっとたくさんの体験をしたいです。

20 × 20

8/5(水)17"

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　谷本　真衣

わたしが森林整備体験学習でできた思い出は三つあります。

一つ目は、植樹体験です。本来は、大雨のためできないはずだったのに雨が弱くなり予定よりは植える数がすくなくなったけれど植樹体験ができて自然をふやすのを手伝う一人になれたのがとてもうれしかったです。

二つ目は、お祭りで花火を見たことです。予定にはなかったのに見れたのとなにより一番前で花火を見るということでしかできない体験をできたのがうれしかったです。

そして、今回の体験を通して今後に活かそうと思ったことは、ボランティア活動などを積極的に参加して自然をきれいにして森をふやしたり守ったりしたいです。次に私が清水町にいくとは自分たちが植えた木の成長をみにいきたいです。自然を守って地球温暖化をくいとめる行動をとっていきたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 中川 ひなの

私は、今回体験学習に参加し、大きく分けて二つの事を学んだので、説明します。

一つ目は、植樹についてです。私は、植樹の時は、学校で花を植えるのと同じような感じだと思っていました。ですが、いざやってみると、穴を思っていたよりも深く掘ったり、土を固く踏み固めたり、ブルーベリーの時とも違う、植樹ならではのやり方があるのだなと驚きました。

二つ目は、間伐材についてです。座学の時、清水町では、生まれた赤ちゃんに森の輪（もりのわ）っこという間伐材で作られたかもちをプレゼントするという事を学びました。私はその活動にとても感動したので、０歳の従兄弟へのお土産に間伐材を使ったおもちゃを買いました。今度プレゼントするので、喜んでくれるか楽しみです。

この２つを通じて、私は、森林の大切さを学んだので、色々な人に森林について教えていきたいです。

20 × 20

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　橋本 初穂

私が森林整備体験教室で心に残ったことは、清水町の人たちと交流して、その土地の文化や自然を感じられたことです。特に印象に残ったのは、チェーンソーで木を切る体験です。チェーンソーがとても重くて、それを長時間使う木こりの人はすごいなと感じました。

私はこの体験学習で森のことを教わるうちに、森や木とあまり関わりがないと思っていました。けれど、体験学習で森のことを教わる前は、森や木を使っている私も森と関係していることがわかりました。例えば、私は鉛筆やノート、机など木から作られたものを使い、赤ちゃんの頃から木のおもちゃで遊んでいました。

このように、木は私の生活とつながっていて、欠かせないものだと改めて知りました。このような森をずっと残していくために3Rを心がけて、環境を守っていきたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　濵田　織羽

私は、北海道清水町で森林整備体験学習をして、一番心に残ったことは、清水町の人たちが森を豊かにするために協力して活動していたことです。木を植え、大切に育てながら未来の自然を守ろうとする姿を見て、とてもすてきだと思いました。また、消防士さんが町の安全を守るためにさまざまな仕事をしていることや、牧場では動物たちが過ごしやすいよう工夫されていることも学びました。この体験を通して、環境を守るためには一人一人の行動が大切だと感じました。これからは、買い物や外出のときにマイバッグやマイボトルを持ち歩き、電気や水をむだに使わないようにしたいです。また、賞味期限を確認して食品ロスを減らし、ごみの分別にも気をつけたいと思います。さらに、ボランティア活動やグリーン購入にも取り組み、学んだことを家族や友達にも伝えていきたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 平井佑樹

私は清水町での森林整備に参加して、木や環境の知識を深めることができました。

植樹は雨が心配でしたが、雨が降まり、七本の植樹ができて良かったです。乗馬ができず残念でしたが、屋内での木工はとても楽しかったです。のこぎり作業は大変ですが、切れた時は気持ち良く、木をやすりでつやつやにするのに夢中になりました。座学では、自分にとって木とは、改めて考えました。植樹は二酸化炭素を消滅する木を増やし温暖化を防ぐ、大切なことだと感じました。

体験の中で清水町の人たちと交流し、緊張しましたが、とても仲良くなれました。BBQでたくさんお肉を食べ、特に牛タンがおいしく、北海道限定のリボンナポリンも飲めました。とかち亭には、近くに出没したヒグマのはくせいがあり、想像より体もキバも大きく、おどろきました。

来年また参加して色々な体験や勉強をし、今年できなかった乗馬をしてみたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　広田義志

今回の北海道での森林整備は、僕にとって忘れられない体験になりました。何より、去年の清水町の友達にまた会えたことが一番心に残っています。以前「また会おうね」と約束して、本当に再会できてすごく嬉しかったです。

この体験を通して、僕は「間伐された木をどう使うか」を考えるようになりました。木工体験や座学で、木の加工の仕方を以前よりずっと深く学べました。従って、今後は地域の木工や森についての勉強にも、もっと積極的に参加してみたいです。

森は、綺麗な空気や水を届けてくれるだけではなく、僕たちが交流する、大切な場所なんだと気付きました。最初は「森がないと困るな」くらいの気持ちでしたが、色々な作業を経験して、森にはもっと沢山の役割があることを知りました。これからもっと森のすごさを学んで、家族や友達に森の魅力を伝えようと思います。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名 藤村遥都

ぼくは、この植林体験を通して、多くの学びと成長がありました。知り合いもいない中で、自分から声をかけて友達を作ることができました。また、森林学習では、今まであまり知らなかった森林の役割について学び、実際に体験をすることで理解が深まりました。

植樹では雨のため二本しか植えられず残念でしたが、エゾヤマザクラを植えることができました。人生で初めての経験で、とても楽しかったです。木工体験ではチェーンソーで丸太を切りました。家に持ち帰ると年輪から樹液が出てきて、木が生きていることや生命力の強さを感じました。

一番心に残ったのは、木が大きく育つには長い年月がかかり、その森林が人や動物のくらしを支えているということです。これからは紙を大事にしたり、身近な自然を大切にし、学んだことを家族や友達にも伝えていきます。そして、いつか自分が植えたエゾヤマザクラの成長を見に、また清水町を訪れたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　藤原夏苗

私は北海道での体験学習で心に残っていることが三つあります。一つ目は一日目の座学です。私は冬になっても葉がおちなかったり、においが甘かったりする木が北海道には植えられていることを初めて知りました。また、現代のきこりの服装がイメージとかなりちがったり、林業の形にも多間代施業などの、いろいろな形がありびっくりしました。二つ目はチェンソーで丸太をきったことです。私は、使っているところは中丈条での体験学習で見せてもらいました。しかし、実際に自分で持って使ってみると、とても重く、整備をしてくださっている方がどんなに大変なのかがよくわかりました。三つ目は、二日目の夜に見た花火です。特に地元の方がおすすめの場所に案内してくださりとても素敵な思い出になりました。また、いただいたウーロン茶が甘かったのもびっくりしました。清水町の方、北区の方、三日間ありがとうございました。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　保坂　慶

ぼくは、北海道清水町に行ってよかったことがいっぱいあります。植樹体験は、途中雨で中止になりそうでしたが、できることになって嬉しかったです。友達とがんばって植えたので、五十本の苗木をたったの数分で植えることができました。

BBQでは、班の中で、ぼくがお肉を焼き、清水町の人たちに、焼きかたがうまいねとほめられて、すごくうれしかったです。木工体験ではたった丸太切りでは、ぼくが誰よりも丸太を切るのが早く、ずいぶんとほめられました。

切り終わった後に、切るときのアドバイスをもらい、次やるときに、もっと早くもれるよと言われてがんばりたいと思いました。

モルックは、倒した本数分の得点がもらえるゲームです。僕の班は、みんな苦労してたけれど、最後には、担ったピンが得点の木を倒せていました。

来年もまた来れたら、植樹体験やBBQをまたしたいです。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　松田修平

北海道清水町で森林整備体験学習に参加しました。雨だったので室内で植林について学び、チェーンソーで木の幹を切る体験や、木を使った名札作りもしました。お昼には十勝牛の牛丼を食べましたがとてもおいしかったです。夜の宿舎にはオオミズアオという大きな蛾がいておどろきました。牛舎では牛を見学しました。病気を持ち込まないため肉牛には近づけませんでした。最後には雨が弱まったので、カッパを着て北海道産の松を植えました。たくさんの種類の苗を植えて森を広げることの大切さを知りました。北海道は自然が豊かで動物や虫がたくさんすてきな場所だと思いました。東京にも自然がもっと増えたらいいなと思いました。これからは東京でも、大好きな虫や植物をよく観察して、自然の変化に敏感に気づけるようになりたいです。そして家でもプランターで苗からたくさん植物を育てみたいなと思いました。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　松本華佳

私が今回の体験学習で一番思い出に残ったことは、植樹体験です。植樹体験では資源を生み出したり、環境を守っている樹木の育成に関わることができたからです。二日目の夜にみんなで花火を見たことも大切な思い出です。地球温暖化が進むと、大雨や猛暑など気候の変化が増え、私たち人間の生活に影響が出ること、また、森林が減ることで、動物たちのすみかも失われてしまうことが分かりました。今後の生活で私にできることは、モノを大切に使うことです。まずは本当に必要かどうか？本来の役割を果たした後、どうするのか？を考えて生活します。電気やガス、水などの資源も同じです。適切な温度や量を守り、使わない時は消す。止めるなどを心がけて生活することが大切です。北海道の豊かな自然を見て、この美しい環境を未来に残すために、一人一人が環境を大切にする気持ちをもち、自分にできることを考え、毎日の生活の中で続けていくことが大切だと感じました。

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った　など）」を教えてください（４００字以内）

参加者氏名　無

私は、北海道に行けた事がとてもうれしかったです。飛行機の上からが思いのほかまどが見えてれくめくしました。林業体験では北海道ならではの話を聞くことができました。一日目の講習事項については、二日目の講習事項に関する事をたのそうぞうがつくものが多く、木の名前が覚えきれませんでした。二日目はチェンソーはじめてしたが、思ったよりもまっすぐ切れました。でも、木の種類がでうる事がむずかしかったけど、専門の先生をはげましてもらえてうれしかったです。お昼ご飯はカレーでした。とてもおいしかったです。

午後からは、チェンソーを使って木を切りました。最後には、自分の名前を書いた木の板をもらいました。

清水町で今回の講習のような体験を通して、地球のために何をする事をしていきたいと思いました。

参加者氏名　無

20 × 20

北海道清水町での森林整備体験学習　報告書

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと（体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など）」を教えてください（４００字以内。）

参加者氏名　山下大翔

ぼくが今回の森林体験で一番学んだことは健康が何より大切だということです。ぼくは途中で体調をくずしてしまい、みんなといっしょに植樹体験をしたり、グループワークで相談したりすることができませんでした。展望レストランで楽しみにしていた豚丼も一口も食べられず、夜のバーベキューも肉を二枚しか食べることができませんでした。楽しみにしていたことが何もできず、とてもくやしかったです。自分が健康でなければ、せっかくの体験も十分に楽しむことができないということを、痛いほど実感しました。

それでも森林学習で学べたこともあります。森は空気をきれいにしたり、水をたくわえたり、地球温暖化を防ぐ大切な役割を持っていることです。最近は暑い日や急な大雨が増えていますが、森林を守ることはぼくたちの未来を守ることにつながると感じました。これからは健康に気をつけることやごみの分別など、自分にできることを続けていきたいです。

20 × 20

令和８年度 北海道清水町での
森林整備体験学習 報告書
令和８年１１月発行

刊行物登録番号
８－３－０５５

発　行　東京都北区環境部環境政策課
〒114-0002
東京都北区王子１－１２－４
ＴＥＬ（３９０８）８６０３（直通）